

MD-Port XP
インストールマニュアル
V1.0J

canopus

ご使用前に

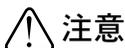
■絵表示について

本製品を安全に正しくお使いいただくために、以下の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う恐れのある内容を示しています。



注意

けがをしたり財産に損害を受ける恐れのある内容を示しています。

■絵表示の意味



この記号はしてはいけないことを表しています。



この記号はしなければならないことを表しています。



この記号は気をつける必要のあることを表しています。

■ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、カノーブス株式会社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

カノーブス株式会社

〒651-2241

神戸市西区室谷1-2-2

テクニカルサポート

TEL. 078-992-6830

祝祭日及び当社指定休日を除く月～金

10:00～12:00、13:00～17:00



製品のご利用についての注意事項

医療機器や人命に関わるシステムでは、絶対にご利用にならないでください。製品の性質上、これらのシステムへの導入は適しません。



静電気に関する注意事項

製品に静電気が流れると製品上の部品が破壊される恐れがあります。各コネクタや部品面には直接手を触れないでください。

静電気は衣服や人体からも発生します。製品に触れる前に、一旦接地された金属製のものに触れてください（体内の静電気を放電することになります）。



他社製品と併用されるときに注意事項

他社製品と併用されるとご購入製品が正常に動作しないことがあり、そのためにシステムが本来の目的を達成することができないこともあります。あらかじめ、製品単体の環境で購入製品が正常に動作することをご確認ください。また、他社製品との併用によって購入製品が正常に動作しないのであれば、その他社製品と購入製品との併用はお止めください。



その他の注意事項

製品は指定された位置に指示通り取り付けてください。指示通りに取り付けられていない場合、製品やパソコン本体・周辺機器が破壊される恐れがあります。

ヘッドフォンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴覚障害の原因となります。



警告

健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニターに表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでになされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。



注意

本製品から煙が出たり、異臭がした場合は火事の原因となりますので、使用を中止されますようお願いいたします。



ご注意

- (1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの事ございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- (7) カノープス、Canopusおよびそのロゴは、カノープス株式会社の登録商標です。
- (8) MD-Portはカノープス株式会社の商標です。
- (9) MS、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。



表記について

- 本書はMD-Portの装着と、インストール方法について説明しています。ユーティリティの使用方法については、インストール後に作成されるオンラインマニュアルをご参照ください。
- 本書に記載されていない情報が記載される場合がありますので、ディスクに添付のテキストファイル・オンラインマニュアルも必ずお読みください。
- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書れています。特に記載の無い操作については、一般的なパソコンの操作と同じように行ってください。
- 本書ではMicrosoft® Windows® operating system、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system、Microsoft® Windows® 2000 operating system およびWindows®XP operating system をWindows、Windows Me、Windows 2000、Windows XP(Home Edition および Professional の総称)と表記します。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラスト及び画面写真が異なる場合があります。
- 画面写真 は開発中のものです。

MD-Port XP

インストールマニュアル

Version 1.0J

May 14,2002

BeatJam XX-TREME © 2001 株式会社ジャストシステム /DigiOn Inc.

BeatStream /R.2 © 2001 株式会社ジャストシステム

Portion Copyright 1981-1999 Microsoft Corporation

Copyright 1999 Datacraft Co.,Ltd.

Copyright © 2002 Canopus Co.,Ltd.

All rights reserved.

目次

第1章 確認..... 1

- はじめに..... 2
 - 使用許諾契約書について..... 2
 - ご使用に当たっての留意事項..... 2
 - パッケージ内容の確認..... 2
 - MD-Port XP 同梱物..... 3
- 動作環境の確認..... 4
 - パソコン本体について..... 4
 - 必要な動作環境..... 4
 - 対応 OS 環境..... 5
 - CD-ROM ドライブについて..... 5
 - パソコン本体のBIOS設定について..... 5
 - オンラインユーザー登録について..... 5
 - 当社ホームページについて..... 5

第2章 インストール..... 7

- 各部の名称と機能..... 8
- インストール..... 9
 - インストールの手順..... 9
 - アプリケーションの一括インストール..... 10
 - INFファイルのインストール..... 12
 - MEDIACRUISE のインストール..... 12
 - MD-Port のインストール..... 14
 - BeatJam XX TREME のインストール..... 16
 - BeatStream のインストール..... 18

ATRAC3デコーダのインストール	19
Acrobat Reader のインストール	20
パソコンとの接続とドライバのインストール	22
● アンインストール	23
MD-Port のアンインストール	23
● オンラインマニュアル	25
オンラインマニュアルを起動する前に	25
オンラインマニュアルの起動	25
オンラインマニュアルの使用方法	25

第3章 付録..... 27

● 付録.....	28
再インストール	28
ハードウェア仕様	31

確認

この章では、MD-Port XP のセットアップを行う前に確認していただきたい次項や、ご注意ください次項について説明します。

- ・ はじめに
- ・ 動作環境の確認

1. はじめに

使用許諾契約書について

MD-Port XPをご購入いただき、ありがとうございます。本製品をお使いいただくにあたって、まずはじめに付属の『Support Service Manual』のソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。本製品に付属のソフトウェアをご利用いただくには、この使用許諾契約書の内容にご同意いただく必要があります。この使用許諾契約にご同意いただけない場合や、ご不明な点がございましたら、本書以外のパッケージを開封せずに下記カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

2

このソフトウェア使用許諾契約は、お客様が『ディスクが入っている封筒』を開封された時点で内容にご同意いただいたものとさせていただきます。

カノーブス カスタマーサポート

〒 651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2 カノーブス株式会社

ご使用に当たっての留意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。

製品本来の使用目的及び当社が提供を行っている使用環境以外での動作は保証いたしかねます。

CPUなどを定格外でご使用の場合、本製品の動作保証は一切いたしかねます。

パッケージ内容の確認

MD-Port XPのパッケージの中に次頁の付属品が入っていることを確認してください。製品の梱包には万全を期しておりますが、万一不足しているものがございましたら、下記カスタマーサポートまでご連絡ください。

カノーブス カスタマーサポート

電話：078-992-5846

※ 月曜～金曜 10:00～12:00/13:00～17:00

土日祝日および当社指定休日を除く

■ MD-Port XP 同梱物

- MD-Port ユニット
- USB ケーブル
- 光デジタルケーブル 2本
 - ・丸形光ミニプラグ↔角形光プラグ 1本
 - ・丸形光ミニプラグ↔丸形光ミニプラグ 1本
- ディスク/バンドルソフトウェア

MD-Port XPをお使いいただくためのドライバ、アプリケーションやバンドルソフトウェアなどが付属しています。これらは、封筒の中に収められています。この封筒を開封する前に、別途付属している『Support Service Manual』の中のソフトウェア使用許諾契約の項目をお読みください。

付属しているディスクについては、封筒内の『付属のメディア』をご参照ください。

- マニュアル
 - ・MD-Port XP インストールマニュアル(本書)
 - ・Support Service Manual
- ユーザー登録カード・ユーザー登録控え兼製品保証書

本製品に関するさまざまなサービスをお受けいただくために、ぜひユーザー登録を行ってください。ご登録いただけていない場合には、一部のサービスについてお受けいただけないものがございます。当社よりご提供させていただいておりますサービスについては『Support Service Manual』をご覧ください。

ユーザー登録カードの各項目に必要事項を記入し、ユーザー控えの部分を切り離して切手を貼らずにポストへ投函してください。切り離れたユーザー控えは、ご購入いただきました製品の所有者であることを証明するものになりますので、本書と併せて大切に保管してください。また、本製品は当社ホームページにおいてオンラインユーザ登録も承っております。詳しくは『Support Service Manual』およびオンラインユーザ登録ページ (<http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm>) をご覧ください。

本製品の保証書は、ユーザー登録カード・ユーザー登録控えとの兼用となっています。ユーザー登録控え兼製品保証書は、製品の動作確認や修理をお受けいただく際に必要になります。

紛失された場合でも再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

2. 動作環境の確認

本製品をお使いいただく前に、MD-Port XP を装着し、お使いいただけるパソコン環境が整っているかどうかを確認してください。

パソコン本体について

以下の条件を満たす PC/AT 互換機、NEC PC-98NX シリーズが動作対象となります。ただし、以下に書かれている条件を満たしているすべてのパソコンでの動作を保証しているものではありません。

■ 必要な動作環境

本製品をお使いいただくために最低限必要な環境で、この環境では付属ソフトウェアが動作しない場合があります。

- Intel Pentium II 233MHz 以上(400MHz 以上を推奨)の CPU を搭載
 - ※ パソコン本体メーカーが保証しない CPU の換装、定格外での使用は動作保証外です。
- 64MB 以上のメモリを搭載
- USB ポートを搭載
 - ※ USB ハブ、拡張 USB ボードを使用した場合の動作は保証いたしかねます。
- CD-ROM ドライブを搭載
 - ※ MD-Port を使用して音声を聞くためのヘッドフォンは付属していません。必要に応じて別途ご用意ください。

付属の BeatJam XX-TREME の動作には、上記以外に以下の条件を満たしていることが必要になります。

- Microsoft Internet Explorer 4.01 以上
- 解像度 1024 × 768 以上、High Color 以上の画面
- 日本語入力システム
 - ※ お使いの OS に対応した日本語入力システムが利用可能です。
 - ※ BeatJam XX-TREME を Windows 2000/Windows XP で使用する場合は、システム管理者 (Administrator、パソコンの管理者等) でのみ使用可能です。
- BeatStream を使用する場合は、56kbps のモデム以上のインターネット環境
- 40MB 以上のハードディスク空き容量

対応 OS 環境

- マイクロソフト Windows Millennium Edition 日本語版
- マイクロソフト Windows 2000 Professional 日本語版
- マイクロソフト Windows XP Home Edition 日本語版
- マイクロソフト Windows XP Professional 日本語版

CD-ROMドライブについて

MD-Portをセットアップするためのソフトウェアは、CD-ROMに収められていますので、セットアップを行うにはCD-ROMドライブが必要です。セットアップの前に、CD-ROMドライブが使用可能であることを確認してください。また、MD-Portをセットアップする環境（Windowsがプリインストールされていないパソコンが主に該当します）によっては、ドライブのインストール時にWindowsのCD-ROMが必要になる場合があります。セットアップの前に、あらかじめWindowsのCD-ROMを用意してください。

5

パソコン本体のBIOS設定について

セットアップの前に、パソコン本体のBIOS設定の以下の事項について 確認ください。設定が正しく行われていないと、MD-Portが正常に認識、動作しない場合があります。

- ・ USB 機能を「使用する」に設定する。
- ・ USB IRQを「AUTO」もしくは使用可能なIRQ番号に設定する。

※ パソコン本体、マザーボードによっては上記の設定項目がないものもあります。設定項目の有無や設定方法についてはパソコン本体、マザーボードのマニュアルを参照してください。

オンラインユーザー登録について

お客様がインターネットに接続できる環境であれば、ユーザー登録カードを 投函いただくだけでも当社のホームページ上でユーザ登録することができます。オンラインユーザー登録のページ (<http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm>)にアクセスしていただき、是非ご登録ください。 登録ください。

当社ホームページについて

MD-Portをはじめとする当社最新情報をホームページ (<http://www.canopus.co.jp>)にて発信しています。最新のドライバ、ユーティリティ、製品マニュアル(PDF形式)、FAQなどを公開していますので、当社ホームページを是非アクセスいただき快適なパソコン環境を実現してください。

本製品を使用して他人の著作物（例：CD・DVD・ビデオグラム等の媒体に収録されている、あるいはラジオ・テレビ放送又はインターネット送信によって取得する映像・音声を録音・録画する場合の注意点は下記の通りとなります。

- 著作権上、個人的又は家庭内において著作物を使用する目的で複製をする場合を除き、その他の複製あるいは編集等が著作権を侵害することがあります。収録媒体等に表示されている権利者、放送、送信、販売元または権利者団体等を介するなどの方法により、著作者・著作権者から許諾を得て複製、編集等を行う必要があります。
- 他人の著作物を許諾無く複製または編集して、これを媒体に固定して有償・無償を問わず譲渡すること、またはインターネット等を介して有償・無償を問わず送信すること（自己のホームページの一部に組み込む場合も同様です）は、著作権を侵害することになります。
- 本製品を使用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

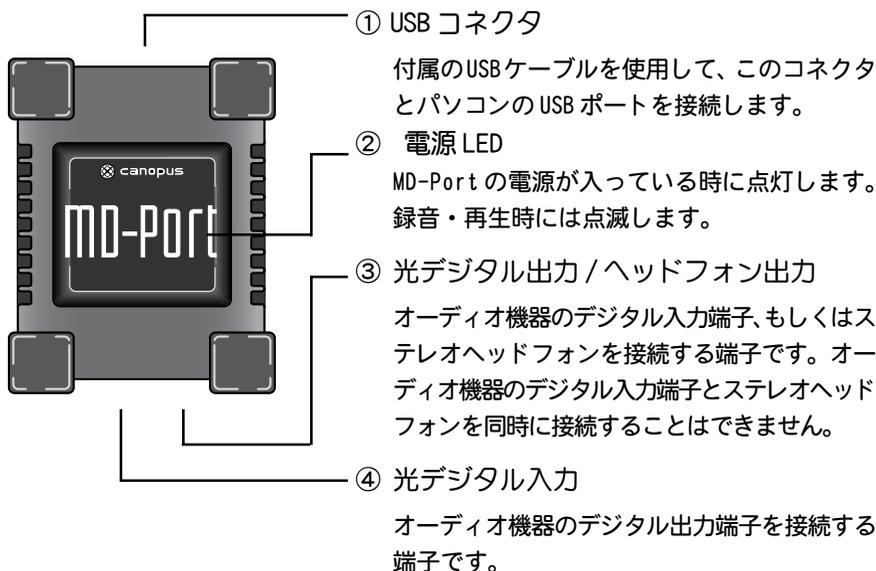
インストール

この章では、MD-Port XP のセットアップについて説明します。

- 各部の名称と機能
- インストール
- アンインストール
- オンラインマニュアル

1. 各部の名称と機能

MD-Port には以下の LED および接続コネクタがあります。



2. インストール

インストールを行う前に、絶対にMD-PortをパソコンのUSBコネクタに接続しないようにご注意ください。MD-Portは、以下の『インストールの手順』にしたがってインストール作業完了後、パソコンに接続する必要があります。

Windows 2000/Windows XP環境へのインストールには、システム設定の変更を行える資格を持つユーザーID (Administrator、パソコンの管理者等) でログオンしてください。システムの変更を行えないユーザーIDでは、インストール作業は行えません。

インストールの手順

『MD-Port XP Setup CD-ROM』をCD-ROMドライブにセットし、[スタート]メニューから[マイコンピュータ]を選択し、CD-ROMを挿入したドライブを選択し、[SetupMgr.exe]をダブルクリックすると、MD-Portの動作に必要なソフトウェアを一括でインストールすることができます(ただし『Acrobat Reader』のインストールだけは一括でインストールされませんので、個別にインストールを行う必要があります)。

※ CDの自動再生設定を行っている場合は、『MD-Port XP Setup CD-ROM』を挿入すると、セットアッププログラムが自動的に起動します。

1. INFファイルのインストール

※ INFファイルのセットアップを行います。INFファイルはMD-Portの動作に必要ですので、初回インストール時には必ずインストールしてください。

2. MEDIACRUISEのインストール

※ MD-Portを使った録音・再生に必要なアプリケーションです。MD-Portを使用して録音・再生を行う場合は、必ずインストールしてください。

3. MD-Portのインストール

4. BeatJam XX-TRAMEのインストール

※ お気に入りの音楽CDの曲をリッピングし、MP3ファイルを作成するためのアプリケーションです。

5. パソコンの再起動

※ パソコンを再起動します。再起動後 Beat Streamのインストールを実行しますので、CD-ROMは絶対に取り出さないでください。

6. BeatStreamのインストール

7. ATRAC3 デコーダのインストール

※ BeatJam XX-TREME で必要なATRAC3 デコーダソフトウェアです。

8. Acrobat Readerのインストール

※ CD-ROMに収録されているPDF形式ファイルのマニュアルをお読みいただくために必要なアプリケーションです。

アプリケーションの一括インストール

『MD-Port XP Setup CD-ROM』内にある[SetupMgr.exe]を実行し、セットアップを行うと、MD-Portの動作に必要なソフトウェアを一括でインストールすることができます。すべてのインストールが完了するまで『MD-Port XP Setup CD-ROM』は取り出さないでください。ここでは、Windows XP 環境へのインストールを例に説明します。

- ※ インストールの順番は前頁のインストールの手順をご参照ください。数字の順にインストールを行いますが、インストールの途中でCD-ROMを取り出したり、セットアップ画面を閉じると一括インストールができなくなります。この場合、個別にインストール作業を行ってください(個別インストールについては、P21をご覧ください)。

10

1

『MD-Port XP Setup CD-ROM』をCD-ROMドライブにセットします。

2

[スタート]メニューから[マイコンピュータ]を選択してください。

- ※ Windows Me/Windows2000環境では、[スタート]メニューから[プログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動します。
- ※ CD-ROMの自動再生設定を行っている場合は、セットアッププログラムが自動的に起動します。

3

CD-ROMを挿入したドライブを選択してください。

4

[SetupMgr.exe]をダブルクリックしてください。

一括インストール時には、次のインストール画面が表示されます。



インストール中にこの画面を閉じると、一括インストール作業を中止してしまいますので、画面を閉じないようにしてください。

5

画面の指示にしたがってインストールを行います。インストール時に表示されるメッセージについては、各アプリケーションのインストール手順をご覧ください。

INF ファイルのインストール

INF ファイルのセットアップを行います。MD-Port の動作に必要ですので、必ずインストールしてください。

1

[はい]をクリックします。



12

2

[OK]をクリックすると INF ファイルのセットアップが完了します。



MEDIACRUISE のインストール

MEDIACRUISE のセットアップを行います。MD-Port をコントロールするアプリケーションですので、必ずインストールしてください。

1

[次へ]をクリックします。

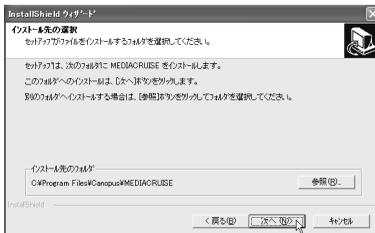
※ MEDIACRUISE をコンピュータにインストールします。



2

[次へ]をクリックします。

※ インストール先フォルダを変更する場合には、[参照]をクリックし、インストールするフォルダを選択するか、フォルダ名を直接キー入力してください。



3

関連付けを行うファイル形式に
チェックをつけ、[次へ]をクリック
します。

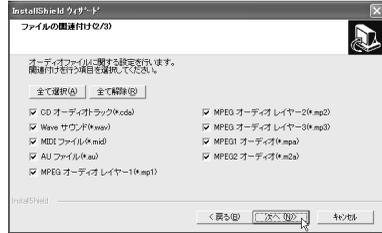
- ※ 関連付けを行わない場合は、チェックを外してから[次へ]をクリックします。
- ※ お使いの環境によって、表示内容は異なる場合があります。



4

関連付けを行うファイル形式に
チェックをつけ、[次へ]をクリック
します。

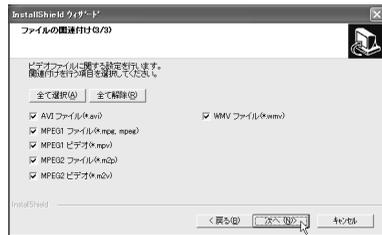
- ※ お使いの環境によって、表示内容は異なる場合があります。



5

関連付けを行うファイル形式に
チェックをつけ、[次へ]をクリック
します。

- ※ お使いの環境によって、表示内容は異なる場合があります。



6

[次へ]をクリックします。

- ※ ショートカットを登録するフォルダを変更する場合はメニューから選択するか、キー入力します。

→ ファイルのコピーを開始します。



7

[次へ]をクリックします。

- ※ デスクトップにショートカットを作成しない場合は、チェックを外してください。
- ※ Readme.txtは、アプリケーションのバージョンアップ等によりマニュアルでは記載されていない事項が記載されている場合があります。インストール時には、必ずお読みください。



8

[完了]をクリックします。

- ※ MEDIACRUISEのインストールが完了しました。



14

MD-Port のインストール

MD-Portのセットアップを行います。MD-Portの動作に必要ですので、必ずインストールしてください。

1

[次へ]をクリックします。

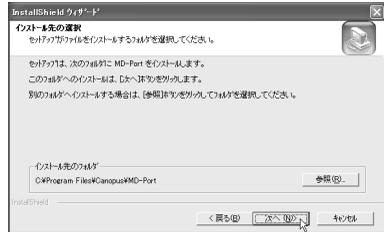
- ※ MD-Portをコンピュータにインストールします。



2

[次へ]をクリックします。

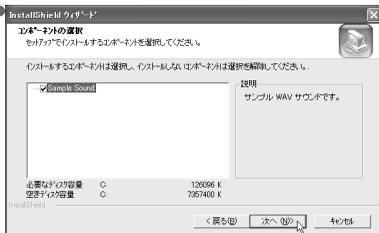
- ※ インストール先フォルダを変更する場合には、[参照]をクリックし、インストールするフォルダを選択するか、フォルダ名を直接キー入力してください。



3

インストールオプションを選択し、[次へ]をクリックします。

※ 選択するオプションにチェックを付けます。



4

[次へ]をクリックします。

※ ショートカットを登録するフォルダを変更する場合は、メニューから選択するか、キー入力します。

→ ファイルのコピーを開始します。



5

[Readme.txtを開く]にチェックをつけ、[完了]をクリックします。

※ Readme.txtは、アプリケーションのバージョンアップ等によりマニュアルでは記載されていない事項が記載されている場合があります。インストール時には必ずお読みください。



6

[完了]をクリックします。

※ MD-Portのインストールが完了しました。



BeatJam XX-TREME のインストール

BeatJam XX-TREME のセットアップを行います。

1

[次へ]をクリックします。

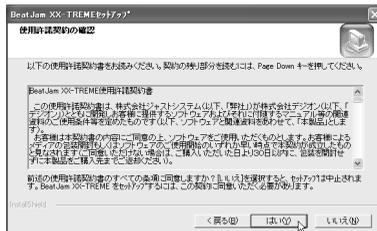
- ※ BeatJam XX-TREME をコンピュータにインストールします。



2

製品ライセンス契約が表示されますので、契約内容をよくお読みの上、[はい]をクリックします。

- ※ 使用許諾契約に同意いただけない場合は、インストールを中止して、ジャストシステムサポートセンターまでご連絡ください。
- ※ 使用許諾契約に同意されない場合、本ソフトウェアはお使いいただけません。



3

[次へ]をクリックします。



4

[次へ]をクリックします。

- ※ インストール先フォルダを変更する場合は、[参照]をクリックし、フォルダを選択するか、フォルダ名を直接キー入力してから[次へ]をクリックしてください。

→ ファイルのコピーを開始します。



5

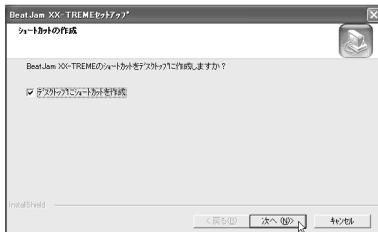
関連付けを行うファイル形式に
チェックをつけ、[次へ]をクリック
します。



6

[次へ]をクリックします。

- ※ デスクトップにショートカットを作成しない場合は、チェックを外してから[次へ]をクリックします。



17

7

[はい、今すぐコンピュータを再
起動します。]を選択し、[完了]をク
リックします。

- ※ BeatJam XX-TREMEのインストールが完了しました。
- ※ コンピュータの再起動後にBeatStreamのセットアッププログラムが自動起動します。引き続き次項のインストール作業を行ってください。
- ※ 再起動時に『MD-Port XP Setup CD-ROM』は取り出さないでください。



BeatStream のインストール

BeatStream のセットアップを行います。

1

[次へ]をクリックします。

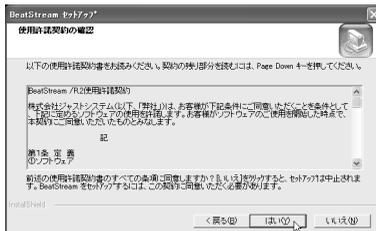
- ※ BeatStreamをコンピュータにインストールします。



2

製品ライセンス契約が表示されますので、契約内容をよくお読みの上、[はい]をクリックします。

- ※ 使用許諾契約に同意いただけない場合は、インストールを中止して、ジャストシステムサポートセンターまでご連絡ください。
- ※ 使用許諾契約に同意されない場合、本ソフトウェアはお使いいただけません。



3

[次へ]をクリックします。

- ※ インストール先フォルダを変更する場合は、[参照]をクリックし、フォルダを選択するか、フォルダ名を直接キー入力してから[次へ]をクリックしてください。

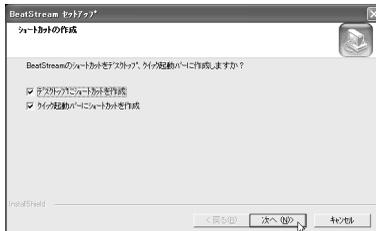
→ ファイルのコピーを開始します。



4

[次へ]をクリックします。

- ※ デスクトップにショートカットを作成しない場合は、チェックを外してから[次へ]をクリックします。
- ※ クイック起動バーにショートカットを作成しない場合はチェックを外してから[次へ]をクリックします。



5

[完了]をクリックします。

※ BeatStreamのインストールが完了しました。



ATRAC3 デコーダのインストール

ATRAC3 デコーダのセットアップを行います。

1

[完了]をクリックします。

※ ATRAC3デコーダをコンピュータにインストールします。



2

[OK]をクリックするとATRAC3デコーダのインストールを開始します。



3

[OK]をクリックするとアプリケーションのセットアップが完了します。

※ Acrobat Readerのインストールは、アプリケーションの一括インストールに含まれません。Acrobat Readerのインストールについては次項をご参照ください。

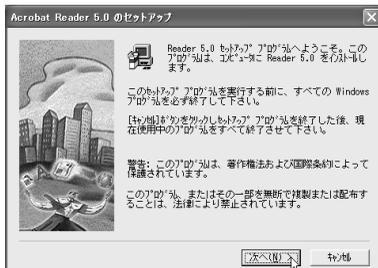


Acrobat Reader のインストール

Adobe Acrobat Reader のセットアップを行います。

1

[次へ]をクリックします。



2

[次へ]をクリックします。

- ※ インストール先フォルダを変更する場合は、[参照]をクリックし、フォルダを選択するか、フォルダ名を直接キー入力してから [次へ] をクリックしてください。

→ ファイルのコピーを開始します。



3

[OK]をクリックするとセットアップが完了します。



Acrobat Reader をご使用いただく場合、初回起動時に表示されるソフトウェア使用許諾契約書に同意していただく必要があります。同意していただけない状態でPDFファイルを直接ダブルクリックするなどしてファイルを表示させようとしてもAcrobat Readerは起動しませんのでご注意ください。



インストール作業中にもし『MD-Port XP Setup CD-ROM』を取り出し
たり、セットアップ画面を閉じてしまうと、インストール作業を中
止してしまいます。このような場合や個別にアプリケーションのイン
ストールを行う必要がある場合は以下のインストールを個別に
行ってください。インストール時に表示されるメッセージについて
はP10からP19の『アプリケーション一括インストール』をご参照く
ださい。

INF ファイルのインストール

CD-ROM内の『INF フォルダ』を開き、[SetupInf.exe]をダブルクリックする。
→ INF ファイルのインストール画面が表示されます。

MEDIACRUISE のインストール

CD-ROM内の『MEDIACRUISE フォルダ』を開き、[Setup.exe]をダブルクリックする。
→ MEDIACRUISE ファイルのインストール画面が表示されます。

MD-Port のインストール

CD-ROM内の『MD-Port フォルダ』を開き、[Setup.exe]をダブルクリックする。
→ MD-Port ファイルのインストール画面が表示されます。

BeatJam XX-TREME のインストール

CD-ROM内の『Bj_Setup フォルダ』を開き、[Setup.exe]をダブルクリックする。
→ BeatJam XX-TREME ファイルのインストール画面が表示されます。

BeatStream のインストール

CD-ROM内の『Bs_Setup フォルダ』を開き、[Setup.exe]をダブルクリックする。
→ BeatStream ファイルのインストール画面が表示されます。

ATRAC3 デコーダのインストール

CD-ROM内の『At3 フォルダ』を開き、[ATRAC3.exe]をダブルクリックする。
→ ATRAC3 デコーダファイルのインストール画面が表示されます。

Acrobat Reader のインストール

CD-ROM内の『Acrobat フォルダ』を開き、[ar500_jpn.exe]をダブルクリックする。
→ Acrobat Reader ファイルのインストール画面が表示されます。

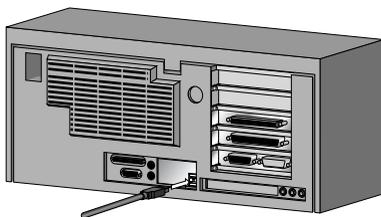
パソコンとの接続とドライバのインストール

セットアッププログラムを使用したインストール作業が完了したら、以下の手順でパソコンと MD-Port を接続し、さらにドライバのインストールを行ってください。

1

付属の USB ケーブルの形の合う方のコネクタをパソコンの USB ポートに接続します。

※ ポートが複数ある場合は、どのポートに接続してもかまいません。



22

2

USB ケーブルのもう一方のコネクタを MD-Port に接続します。

→ ドライバのインストールを開始します。

※ Windows 2000 環境の場合、インストール中に [デジタル署名が見つかりませんでした] 画面が表示されます。[はい] をクリックし、引き続きインストール作業を行ってください。



3. アンインストール

MD-Port を使用しなくなった場合、MD-Port のアプリケーションをアンインストールすることができます。ここでは、Windows XP 環境でのアンインストール手順を例に説明します。

※ アンインストール作業を開始する前に、現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。

MD-Port のアンインストール

MD-Port のアンインストールをおこないます。

1

[スタート]メニューから[マイコンピュータ]へ進み、システムのタスクから[プログラムの追加と削除]をクリックします。

2

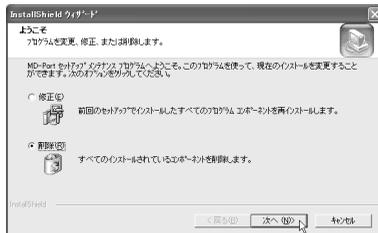
削除できるソフトウェアの一覧が表示されますので、[MD-Port]を選択し、[変更と削除]をクリックしてください。

※ ここでは [MD-Port] を選択した場合について説明します。[MED1ACRUISE] を選択した場合も手順は同じです。



3

[削除]を選択し、[次へ]をクリックします。



4. オンラインマニュアル

オンラインマニュアルは、MD-Portのアプリケーションの使用方法について書かれています。MD-Port付属のアプリケーションは、オンラインマニュアルをよくお読みの上操作してください。

オンラインマニュアルを起動する前に

オンラインマニュアルはPDF形式のファイルとなっており、これを読むためにはAcrobat Readerが必要です。Acrobat Readerがインストールされていない場合は、『MD-Port XP Setup CD-ROM』をCD-ROMドライブにセットしてAcrobat Readerをインストールしてください。

オンラインマニュアルの起動方法

オンラインマニュアルは、スタートボタンをクリックし、[すべてのプログラム] → [Canopus MD-Port] と進んで [User's Manual] を選択することで起動します。

※ Windows Me/Windows 2000ではスタートボタンをクリックし、[プログラム] → [Canopus MD-Port] と進んで [User's Manual] を選択することで起動します。

Acrobat Reader の使用方法

[ヘルプ]メニューより「Readerのヘルプ」を選択すると、Acrobat Readerのオンラインガイドが起動します。Acrobat Readerの操作方法については、このオンラインガイドをお読みください。

MD-Port XP

第3章

27

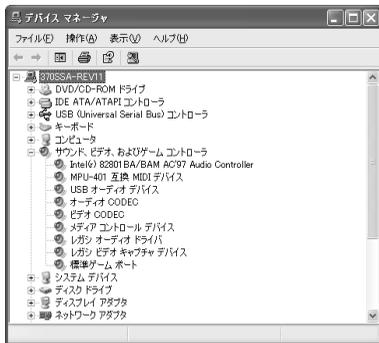
付録

5

[ハードウェア]タブを表示し、[デバイスマネージャ]をクリックします。

6

「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の下にある「USB オーディオデバイス」と、「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」の下にある「USB 複合デバイス」、「ヒューマンインターフェイスデバイス」の下にある「USB ヒューマンインターフェイスデバイス」を選択し[削除]をクリックします。



※ Windows Me/Windows 2000のデバイスマネージャの画面では、サウンドビデオおよびゲームのコントローラが[Canopus MD-PORT]と表示されます。

7

エクスプローラを使用してWindows¥Infフォルダ (Windows 2000の場合は、Winnt¥Inf フォルダ) 内のMd-port. inf、Md-Port. PNF、Md-usb. inf、Md-Usb. PNF、MD-HID. inf (Meのみ) を削除します。これらのファイルがない場合は、Windows¥Inf フォルダ内のUsb. inf、usb. PNF を削除してください。

8

デスクトップ上のごみ箱を右クリックして表示されるメニューより、「ごみ箱を空にする」を選択してごみ箱の中にあるすべてのファイルを削除します。

9

P. 23 「MD-Portのアンインストール」を参照し、一覧から[MD-Port]および[MEDIA CRUISE]を選択して[変更と削除]をクリックして、メッセージに従ってアンインストールします。



10

Windowsを終了し、パソコンの電源を切り、MD-Portを外します。

11

MD-Portを接続しない状態でパソコンの電源を入れ、Windowsが正常に起動することを確認します。正常に起動することを確認したら、再度Windowsを終了しパソコンの電源を切ります。

12

再度MD-Portを接続しない状態でパソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。Windowsが起動したら、『MD-Port XP Setup CD-ROM』をCD-ROMドライブにセットして、p.9「インストール」の項をお読みの上、MD-Port INFファイル、ドライバをインストールしてください。

30

以上でドライバ、アプリケーションの再インストールは完了です。MEDIACRUISEを使用してMD-Portが正常動作するか確認してください。

ハードウェア仕様

- USB コネクタ
USB レセプタクルシリーズ B (USB Ver. 1. 1 に準拠)
- デジタル入力端子
光ミニコネクタ 1 系統 (EIAJ CP-1201 に準拠)
- デジタル出力端子
光ミニコネクタ 1 系統 (EIAJ CP-1201 に準拠)
※ ヘッドフォン用ステレオミニジャック端子と兼用
- 対応入力サンプリング周波数
32kHz/44. 1kHz/48kHz (出力時は 44. 1kHz 固定)
- 電源
USB コネクタ経由で PC 本体から供給
- 消費電流
約 250mA
- 外形寸法
75 (W) × 22. 5 (H) × 94 (D) mm (突起部含まず)
- 本体重量
200g (付属品を除く)

